

項 目	可 能	不 可	該当資料番号及び頁	備 考
1. 情報セキュリティ対策ソフトが具備する内容				
(1) 基本機能				
① PCに存在する情報は、USBメモリ毎に複写/移動の可/不可を可能とすること				
② USBメモリからPCへの情報の複写/移動制限をUSBメモリ毎に設定できること				
③ クリップボード上の情報をUSBメモリ毎に貼り付ける設定ができること				
④ スクリーンキャプチャーの利用は制限すること				
⑤ インターネット、メールの制限は制限すること				
⑥ USBメモリの利用期間設定がメモリ毎にでき、利用期間が終了した後も再設定することで継続利用する設定ができること				
⑦ パスワードによる認証を経ることと、情報セキュリティ管理者がUSBメモリ毎にパスワードの設定ができること				
⑧ セキュリティロック機能(パスワード認証失敗時にロックする機能)の設定がUSBメモリ毎にできること				
⑨ セキュリティロック機能は情報セキュリティ管理者が解除する機能を有すること				
⑩ セキュリティロック機能が働いた場合でもUSBメモリ内の情報は保持され、セキュリティロック解除後に利用可能とする設定がUSBメモリ毎にできること				
⑪ セキュリティ対策を施したUSBメモリは汎用USBメモリに戻すことができること				
⑫ 情報セキュリティ管理者は汎用メモリに、各種機能を設定できること				
⑬ 各USBメモリの容量は126MB～32GBに対応していること				
⑭ データ領域の暗号化方式が、AES128bit,AES256bitのいずれかが選択可能であること				
⑮ 情報セキュリティ管理者はUSBメモリ毎の操作ログが取得可能であること				
⑯ コンピュータネットワークに接続されていない単独PC及びコンピュータネットワーク下で動作するPCどちらでも、設定した機能が正常に動くこと				
⑰ 日本語32bit版のWindowsXP、SP3、Vista、7で動作保証すること				
⑱ マイクロソフト社製の Word/Excel/PowerPoint 2003、2007、2010で動作保証すること				
⑲ 各USBメモリは、JustSystems 一太郎2008、2009で動作保証すること				
⑳ USBメモリを物理的に取り外すことなく、一時的に中断する一時停止機能を有すること				
㉑ USBメモリの一時停止中には、設定されている印刷制限やネットワーク制限の機能が解除されること				
(2)統計解析ソフトSTATA Ver10及びSTATA Ver11の利用について				
① 統計解析ソフトSTATA Ver10及びSTATA Ver11は、Windows7の64bitでも動作保証すること				
② 利用者PCへのデータ保存について				
i 複写/移動制限があるUSBメモリでも、特定のデータはSTATAを経由して利用者PCに保存できること				
ii STATAを経由して利用者PCに保存したファイルのログが取れ、そのログを管理ソフトで検索が可能なこと				
iii 保存できるデータは、①全種類のファイルが保存可能、②全種類のファイルが保存不可能、③別添1の拡張子を有するファイルのみ保存が可能、のいずれかを設定できること				
iv STATA経由以外ではすべての拡張子に対して利用者PCへの保存が不可能であること				
③ 印刷制限について				
i 印刷制限があるUSBメモリ使用中は、すべてのファイルに対して印刷が不可能であること				
ii 利用者PCに保存したデータは、USBメモリの取り外し後、もしくは一時停止中に印刷が可能なこと				
(3)ウイルス対策				
① 情報セキュリティ管理者はUSBメモリ内へのウイルス対策を施すことが可能であること				
(4)導入後の対応				
① 導入後1年間は、電話及びメールによる問い合わせに速やかに対応すること				
② 導入後1年間は、無償バージョンアップが可能なこと				

項 目	可 能	不 可	該当資料番号及び頁	備 考
③ 導入後1年間は、USBメモリ紛失時にライセンスの再発行が可能なこと				
2. 情報セキュリティ対策ソフトを管理する関連機材				
(1) パーソナルコンピュータ				
① デスクトップ型であること				
② CPUはインテル®インテルCore™ i3-350Mプロセッサ(デュアルコア 3.06GHz)と同等以上の性能を有すること				
③ メモリは4.0GB以上を搭載していること				
④ 19インチ以上の液晶ディスプレイを付属すること				
⑤ USBポートを3つ以上有していること				
⑥ 容量500GB以上の内蔵型ハードディスクドライブを搭載すること				
⑦ DVDスーパーマルチドライブを搭載していること				
⑧ OSはWindows7 Professional (32bit, 日本語版)がインストールされていること				
⑨ 「Office 2010 Professional Plus」(マイクロソフト社製)を搭載すること				
⑩ 「Adobe Reader」(アドビシステムズ社製)最新版を搭載すること				
⑪ 情報セキュリティ管理対策ソフトをインストールできる状態へとセットアップを行うこと				
⑫ 納入時の状態へ復元するリカバリー用メディア(CD-ROM又はDVD-ROM)を1組とマニュアル1組を添付すること				
⑬ 盗難防止用のセキュリティワイヤーを用意すること				
(2) 読み書き可能なパーソナルコンピュータ用外付けハードディスクドライブ				
① (1)のパーソナルコンピュータで使用できること				
② RAID 1機能を備えていること				
③ 容量は1TB以上であること				
④ インターフェイスはUSB2.0に対応していること				
⑤ サイズはW92×D200×H183mm以内であること(突起物は除く)				
⑥ RoHS指令に準拠していること				
⑦ USBケーブルが付属していること				
⑧ 無償保証期間は納入から1年以上であること				
(3) 読み書き可能なパーソナルコンピュータ用ブルーレイディスクドライブ				
BD/DVD+/-RWドライブ(DVD+R2層書き込み対応)BD-R、BD-RE、BD-ROMドライブ (BD-R読込:6倍速(2層:4倍速)、BD-RE読込4倍速(2層:4倍速)、BD-ROM読込:6倍速(2層:4倍速)、(BD-R書き込み:6倍速(2層:4倍速)、BD-RE書き込み2倍速				
② サイズはW137×D154×H20mm以内であること(突起物は除く)				
③ インターフェイスはUSB2.0に対応していること				
④ 電源は100V 50/60Hz対応していること				
⑤ USBケーブルが付属していること				
(4) 汎用USBメモリなど				
① 汎用USBメモリ				
i キャップレスのスライド方式であること				
ii (1)のパーソナルコンピュータで使用できること				
iii 容量は8G以上であること				
iv USB2.0の規格に対応していること				
V USBメモリ本体にストラップホールを備え、キーホルダー型名札等を取り付けること				
VI 無償保証期間は納入から1年以上であること				
② USBメモリ収納ケース				

項 目	可 能	不 可	該当資料番号及び頁	備 考
i 25個以上のUSBメモリを個別に収納可能なこと				
ii 鍵付き/パチン錠および南京錠によるロックが可能なこと				
iii サイズはW297×D113×H341mm以内であること				
3. その他事項				
(1)ドキュメント				
① 簡易マニュアル/手順書				